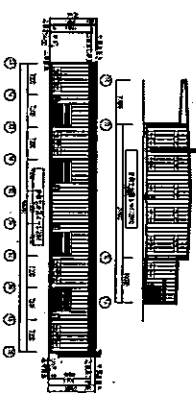


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-ENVIRONMENTAL, CASBEE-ENERGY, CASBEE-IND, CASBEE-BD, NC-2016(v2.1)

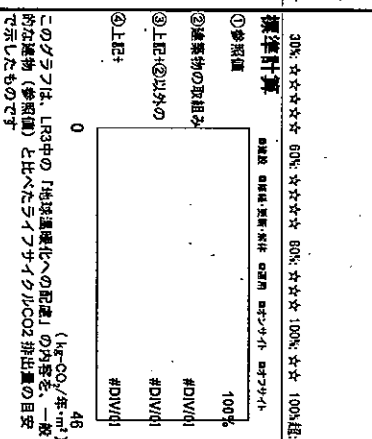
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	JPR本庄子栄倉庫	階数	地上1F
建設地	埼玉県本庄市いまい台三丁目5番	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火指定なし	平均居住人員	5人
地域区分	S地域	年間使用時間	6,000時間/年(法定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月	評価の実施日	2019年8月17日
敷地面積	12,623㎡	作成者	新井正寛
建築面積	3,023㎡	確認日	2019年8月17日
延床面積	3,018㎡	確認者	新井正寛



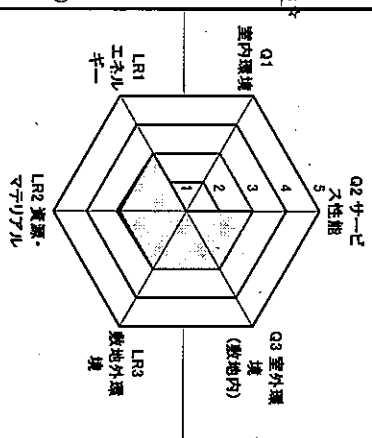
2-1 建築物の環境効率 (BEEラフ&チャート)



2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)



2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q1 室内環境		Q2 サービズ性能		Q3 室外環境(敷地内)	
Q1のスコア = 0.0	Q2のスコア = 3.0	Q3のスコア = 3.0	Q4のスコア = 3.0	LR0スコア = 3.0	
1 N.A.	1 機能性	1 生物環境	1 地球温暖化	1 N.A.	1 地球温暖化
2 N.A.	2 耐用性	2 まちなみ	2 地球環境	2 N.A.	2 地球環境
3 N.A.	3 対応性	3 地域性	3 周辺環境	3 N.A.	3 周辺環境
4 N.A.	4	4	4	4 N.A.	4
5 N.A.	5	5	5	5 N.A.	5

3 設計上の配慮事項

Q1 室内環境	Q2 サービズ性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q4 室内環境	Q5 資源・マテリアル	Q6 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷低減性), BE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ライフサイクルCO₂とは、建築物の部材生産、建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除いた年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

スコアシート 実施設計段階

配属項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
建築物の環境配慮						
Q1 室内環境						3.0
1 室温	評価対象外	-	-	-	-	-
1.1 室内騒音レベル						
1.2 遮音						
1 開口部遮音性能						
2 昇降遮音性能						
3 昇床遮音性能(軽重衝撃源)						
4 昇床遮音性能(重衝撃源)						
1.3 吸音						
2 温熱環境	評価対象外	-	-	-	-	-
2.1 室温制御						
1 室温						
2 外皮性能						
3 日射制御性能						
2.2 湿度制御						
2.3 空調方式						
3 光・視環境	評価対象外	-	-	-	-	-
3.1 屋光利用						
1 屋光率						
2 方位利用開口						
3 屋光利用設備						
3.2 グレージ対策						
1 屋光制御						
3.3 照度						
3.4 照明制御						
4 空気環境	評価対象外	-	-	-	-	-
4.1 発生源対策						
1 化学汚染物質						
4.2 換気						
1 換気量						
2 自然換気性能						
3 取り入れ外気への配慮						
4.3 運用管理						
1 CO ₂ の監視						
2 喫煙の制御						
Q2 サービス性能						3.0
1 機能性	評価対象外	-	0.43	-	-	-
1.1 機能性・使いやすさ						
1 広さ・収納性						
2 高度情報通信設備対応						
3 ノンフュー計画						
1.2 心理性・快適性						
1 広さ感・景観						
2 リノベーション						
3 内装計画						
1.3 維持管理						
1 維持管理に配慮した設計						
2 維持管理用機能の確保						
2 耐用性・信頼性						
2.1 耐震・免震・制震						
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						
2 免震・制震・制振性能						
2.2 部品・部材の耐用年数						
1 躯体材料の耐用年数						
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						
5 空調・給排水配管の更新必要間隔						
6 主要設備機器の更新必要間隔						
2.4 信頼性						
1 空調・換気設備						
2 給排水・衛生設備						
3 電気設備						
4 機械・配管支持方法						
5 通信・情報設備						

3 対応性・更新性	3.1 空間のゆとり	3.0	0.50		3.0
		1 階高のゆとり	3.0	0.30	
	2 空間の形状・自由さ	3.0	0.60		3.0
		2 空間の形状・自由さ	3.0	0.40	
	3.2 荷重のゆとり	3.0	0.30		3.0
		3.0	0.30		
		3.0	0.40		
		3.0	0.20		
		3.0	0.20		
		3.0	0.10		
	3.3 設備の更新性	1 空調配管の更新性	3.0	0.20	
2 給排水管の更新性		3.0	0.20		
3 電気配線の更新性		3.0	0.10		
4 通信配線の更新性		3.0	0.10		
5 設備機器の更新性		3.0	0.20		
6 パワープラント・スモークの確保	3.0	0.20			
Q3 室外環境(気候対応)					
1 生物環境の保全と創出					
2 多様なみ・農産への配慮					
3 地域性・アメニティへの配慮					
3.1 地域性への配慮、快適性の向上					
3.2 地域内温暖環境の向上					
FR 建築物の環境負荷低減性					
FR1 エネルギー					
1 建物外皮の熱負荷抑制					
2 自然エネルギー利用					
3 設備システムの高効率化					
4 効率的運用					
集合住宅以外の評価					
4.1 モニタリング					
4.2 運用管理体制					
集合住宅の評価					
4.1 モニタリング					
4.2 運用管理体制					
FR2 水資源・エネルギー					
1 水資源保護					
1.1 節水					
1.2 雨水利用・雑排水等の利用					
1 雨水利用システム導入の有無					
2 雑排水等利用システム導入の有無					
2 非再生性資源の使用量削減					
2.1 材料使用量の削減					
2.2 既存建築躯体等の継続使用					
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用					
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用					
2.5 持続可能な森林から産出された木材					
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み					
3 汚染物質含有材料の使用回避					
3.1 有害物質を含まない材料の使用					
3.2 フロン・ハロンの回避					
1 消火剤					
2 発泡剤(断熱材等)					
3 冷媒					
FR3 気候環境					
1 地球温暖化への配慮					
2 地域環境への配慮					
2.1 大気汚染防止					
2.2 温暖環境悪化の改善					
2.3 地域インフラへの負荷抑制					
1 雨水排水負荷低減					
2 汚水処理負荷抑制					
3 交通負荷抑制					
4 廃棄物処理負荷抑制					
3 周辺環境への配慮					
3.1 騒音・振動・悪臭の防止					
1 騒音					
2 振動					
3 悪臭					
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制					
1 風害の抑制					
2 砂塵の抑制					
3 日照阻害の抑制					
3.3 光害の抑制					
1 昼間照明及び屋内照明のうち特に顕れる光への対策					
2 星等の建物外観による夜間光(レリーフ)への対策					

CASBEE埼玉県 重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン













CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	JPR本店子米倉庫	BEE	1.0	BEEランク	★★★
------	-----------	-----	-----	--------	-----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア	緑の保全・創出のスコア				
0.0	+	3.0	=	3.0	

重点項目の各スコアーの合計点					
かんばろう 6.0未満		良い 6.0以上	  	非常によい 6.8以上	   
				すばらしい 8.0以上	   

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減

スコア平均 0.0

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	0.0
-------------	--------------	-----	-----

<配慮した内容を記述>特になし

(2) 緑の保全・創出

スコア平均 3.0

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	3.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0

<配慮した内容を記述>敷地内に緑地をでき得る限り確保し環境に配慮しました。

:入力欄